

# 不動産罹災申告書

申告日を記載して下さい → 平成〇〇年〇〇月〇〇日						
遠賀郡消防署長 様	申告者 住所 <b>遠賀郡〇〇町〇〇1丁目1番1号</b> 電話 <b>〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇</b> 氏名 <b>遠賀 太郎</b> 印					
罹災年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日					
罹災場所	遠賀郡〇〇町〇〇1丁目1番1号					
該当するものを〇で囲んで下さい →						
建物状況  (該当する物を〇で囲む)	用途 <b>住宅</b> 併用 産業 その他	構造 <b>木造</b> 防火 準耐火 耐火 その他	屋根 <b>瓦</b> スレート トタン その他	外壁 <b>土塀</b> <b>モルタル</b> トタン その他	所有者・管理者・占有者	
	階数 地上階 地下階		面積 建築面積 (㎡) <b>※別に解説</b> 延べ面積 (㎡) <b>※別に解説</b>			
	取得年月日・金額		記録・記憶・推定・不明 (該当するものを〇で囲んでください。) 建 <b>土地を除いた金額</b> 3.3㎡当たりの単価 (円) 購 <b>を記載して下さい →</b> 総金額 (円)			
	年 月 明・大・昭・平 年 月	増築・改築・修繕した箇所  <b>複数回ある場合は経過がわかるように記載して下さい</b>		左の面積 (㎡)	左の費用 (円)	
居住世帯 <input checked="" type="radio"/> 世帯		居住人員 <input checked="" type="radio"/> 人				
被災者	氏名	続柄	生年月日	備考		
	<b>遠賀 太郎</b>	<b>本人</b>	<b>昭和〇〇年〇月〇日</b>			
	<b>遠賀 花子</b>	<b>妻</b>	<b>昭和〇〇年〇月〇日</b>			
	<b>遠賀 次郎</b>	<b>子</b>	<b>平成〇〇年〇月〇日</b>			
火災保険の契約状況						
保険会社名 <b>遠賀生命</b>		契約年月日 <b>平成〇〇年〇月〇日</b>		保険金額 (万円) <b>1000</b>		

※ 記入要領

1 「建物状況欄」

- (1) 建物所有者又は管理者、占有者のみ記入して下さい。
- (2) 用途の「住宅」は住居のみの建物「併用」は住居と店舗や事務所等が一緒となっている建物  
「産業」は住居がなく店舗、事務所みの建物「その他」は前記以外の建物
- (3) 「被災者欄」は世帯が現に被災した世帯の全員を記入して下さい。

2 「建物・収容物以外の罹災状況欄」

- (1) 「罹災物件欄」は塀の類、庭木の類、看板など罹災した物を記入して下さい。
- (2) 「罹災の別欄」は該当するものを〇で囲んで下さい。
  - ①焼 → 燃えたもの、熱によって破損したものなど
  - ②消 → 消火するために壊れたもの、ぬれたもの、汚れたものなど
  - ③爆 → 爆発により壊れたものなど
  - ④他 → 煙で汚れた、運び出すとき壊れた、避難するとき壊したものなど

※ 備考

- 1 この申告書は、消防法第34条第1項に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した建物1棟について1枚を使用して下さい。
- 3 火災によるり災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- 4 この申告書でわからないことがありましたら、消防本部までご連絡ください。

※ 受付欄

